

第 10 期 決算公告

2019 年 5 月 29 日

東京都品川区西五反田二丁目 11 番 17 号
株式会社よりそう
代表取締役 芦沢 雅治

貸借対照表

[2019 年 2 月 28 日現在]

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流 動 資 産	365,249	流 動 負 債	410,557
現金及び預金	249,854	買掛金	59,124
売掛金	94,174	短期借入金	68,830
前払費用	23,326	一年内返済予定長期借入金	27,516
その他	461	リース債務	635
貸倒引当金	△2,566	未払金	144,159
固 定 資 産	83,994	未払費用	57,921
有形固定資産	37,514	未払法人税等	2,976
建物	27,496	未払消費税等	20,608
工具、器具及び備品	9,333	前受金	16,187
リース資産	686	預り金	11,866
無形固定資産	15,358	その他	732
ソフトウェア	15,358	固 定 負 債	195,807
投資その他の資産	31,121	長期借入金	185,951
出資金	60	リース債務	105
敷金	28,208	資産除去債務	9,750
差入保証金	2,842	負 債 合 計	606,364
長期前払費用	11	(純資産の部)	
破産更生債権等	687	株 主 資 本	△157,801
貸倒引当金	△687	資本金	426,800
		資本剰余金	569,200
		資本準備金	569,200
		利益剰余金	△1,153,801
		その他利益剰余金	△1,153,801
		(うち当期純損失)	(△478,559)
		新株予約権	680
		純 資 産 合 計	△157,121
資 産 合 計	449,243	負 債 ・ 純 資 産 合 計	449,243

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降取得した建物附属設備については定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

また、定期賃貸借契約による建物上の建物附属設備につきましては、定期賃貸借期間を耐用年数とした定率法によって償却しております。

建 物 15 年～18 年

工具、器具及び備品 2 年～10 年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。